

平成22年度農産物地産地消等実態調査
産地直売所調査票

指標コード(この欄には農林水産省が記入します。)	
産地直売所コード	都道府県
	市区町村

この調査は、農林水産省が統計法第19条第1項の規定に基づき一般統計調査として実施するものです。
また、この調査票は統計を作成するためのみに使用するもので、課税など統計以外の目的には使用しませんので、ありのままを記入してください。

記入上の留意事項

- 1 記入に当たっては、「調査票の記入の仕方」を参考にしてください。
- 2 平成21年度（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の1年間（記入が困難な場合は記入可能な直近1年間）について記入してください。
季節的営業の場合は平成21年度に営業した期間とし、営業期間が年度をまたがる場合は平成21年度に営業を開始した期間について記入してください。
- 3 販売金額は、消費税を含んだ金額を記入してください。

I 産地直売所の概要

貴産地直売所について、該当する番号を○で囲み、さらに該当する項目へ記入してください。

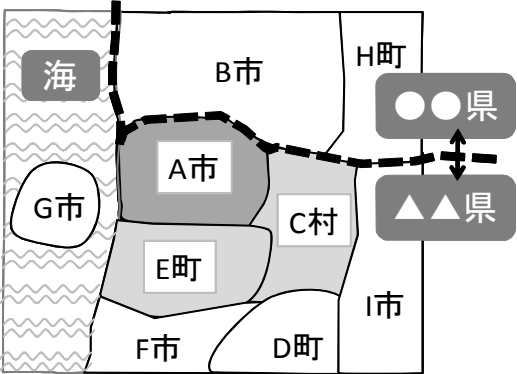
101	運営（経営） 主体機関	地方公共団体	1	103	営業施設の 状況	常設の施設を使用	直売専用施設を使用	1
		第3セクター	2			他の用途と兼用している施設を使用	2	
		農業協同組合	3			常設の施設を使用していない	3	
		農業協同組合(女性部、青年部)	4	104	開設年次	年	注：1 「常設の施設」について、詳しくは、「記入の仕方」(P.1)をご覧ください。 2 開設年次は西暦で記入してください。 3 売場面積及び従業者数は、平成22年3月31日現在で記入してください。(季節的営業で平成22年3月31日に営業していない場合は、平成21年度の営業開始時点。)	
		生産者又は生産者グループ	5			年間営業日数		日
		その他	6	105	年間営業日数			日
102	営業時期	通 年 営 業	1			106		売場面積
		季 節 的 営 業	2	107	従業者数			

本調査における「産地直売所の同一地域内」及び「地場農産物」とは

「産地直売所の同一地域内」とは、産地直売所が所在する市区町村及びその同一都道府県内の隣接する市区町村（「区」は政令指定都市の「区」とします。）とします。ただし、境界が海上の場合は隣接としません。なお、東京都の「特別区」については、「特別区」全体を一つの単位（同一地域内）とし、隣接する市町村は同一地域内には含めません。また、「市区町村」の範囲は、平成22年3月31日現在とします。

「地場農産物」とは、上記の「産地直売所の同一地域内」で栽培・採取・飼育された農産物とします。また、肉類及びその加工品については、と畜される前に飼育された市区町村を基準とします。

例えば、右記のA市に直売所がある場合、A市、C村及びE町が「産地直売所と同一地域内」となり、同3市町村産の農産物が「地場農産物」となります。



II 産地直売所の経営概況

1 参加（登録）農家の状況

- (1) 平成22年3月31日現在の居住範囲別の参加（登録）農家戸数（農産物出荷戸数）を記入してください。
なお、季節的営業の場合は、平成21年度の営業開始時点の農家数とします。

		千	百	十	一	
201	産地直売所の同一地域内に居住する農家					戸
202	上記以外に居住する農家					戸

- (2) 産地直売所を利用して販売を行う農家等から徴収している料金について、該当する番号を○で囲んでください。
また、販売金額に対する手数料で徴収している場合は、その手数料率を会員等（参加（登録）農家、町内の農家）とそれ以外に分けて記入してください。

料金の徴収				手数料率の記入をお願いします。			
				手数料率（％）			
211	有り	販売金額に対する手数料	1	生鮮品		加工品	
212		上記以外	2				
213	無し		3	214 会員等			
				215 上記以外			

- (3) 産地直売所に参加（登録）している農家に対して、栽培に関する営農指導等として産地直売所が実施していることについて、該当する番号のすべてを○で囲んでください。

営農指導状況		
221	地域特産物の栽培の推進	1
222	高付加価値品（有機栽培品、特別栽培品）栽培の推進	2
223	多品目（新規作物）栽培の推進	3
224	周年栽培の推進	4
225	その他の営農指導等	5
226	営農指導等はしていない	6

2 購入者の状況

- (1) 年間購入者数（延べ数）について、該当する番号を○で囲んでください。

年間購入者数（延べ数）		
231	1 万人未満	1
	1 万人 ～ 5 万人未満	2
	5 万人 ～ 1 0 万人未満	3
	1 0 万人 ～ 2 0 万人未満	4
	2 0 万人 ～ 4 0 万人未満	5
	4 0 万人以上	6

- (2) 年間購入者数の居住範囲の状況について、年間購入者割合が100%になるように、該当する欄におおよその割合を記入してください。

年間購入者数割合			
合計			
241	産地直売所の同一地域内の居住者		%
242	上記以外の居住者（一般通過者・観光客等）		%
243	不明		%

Ⅲ 「地場農産物」の取扱状況

1 販売状況及び地場農産物の割合

産地直売所全体の品目分類別販売金額を、該当する欄に万円単位で記入し、さらに産地別（①地場農産物、②自都道府県内産農産物（地場農産物を除く。）③その他（自都道府県外・輸入農産物））の販売金額の割合について、産地別割合計が100%となるように該当する欄に記入してください。

品 目 分 類 別			年間販売金額 (注：消費税を含む。)							産地別販売金額割合（％）												品目の例		
										計 ④＝①＋②＋③	地場農産物 ①			自都道府県内産農産物 (地場農産物を除く。) ②			その他 (自都道府県外・輸入農産物) ③							
											百	十	一	百	十	一	百	十	一	百	十		一	
年間総販売金額			301							万円														
生 鮮 食 品	米	302								万円	1	0	0											玄米、精米
	野 菜 類	303								万円	1	0	0											野菜類(いちご、すいか、メロンを除く。)
	果 実 類	304								万円	1	0	0											果実類(いちご、すいか、メロンを含む。)
	その他の生鮮食品	305								万円	1	0	0											上記及び水産物以外の生鮮食品(麦・雑穀類、豆類、いも類、きのこ・山菜類、食用工芸農作物、肉類、鶏卵など。)
農 産 加 工 品		306								万円	1	0	0											農畜産物を原料として加工された飲食物品(ジャム、漬けもの、おはぎ、干しいたけ、牛乳・乳製品等など。)
花 き ・ 花 木		307								万円	1	0	0											切り花、球根、鉢物、花木、芝など。
そ の 他		308								万円														産地直売所で販売されている上記以外の品(水産物、玩具、たばこ、木工品など。)

2 地場農産物販売の取組・効果・課題

(1) 地場農産物の販売に当たって取り組んでいることについて、**該当する番号のすべて**を○で囲んでください。

地場農産物販売に当たっての取組		
311	朝採り販売	1
312	地場農産物のみの販売	2
313	高付加価値品（有機栽培品、特別栽培品）の販売	3
314	地域特産物（加工品含む。）の販売	4
315	生産者の氏名、栽培方法等の表示	5
316	特売日、イベント等の開催	6
317	生産者と消費者の交流活動、体験活動等の実施	7
318	地場農産物を原料とする加工場、レストランの併設	8
319	産地直売所の同一地域内に所在する他の産地直売所との連携	9
320	学校給食、幼稚園、保育園、教育機関等への食材の提供	10
321	企業の社員食堂等への食材の提供	11
322	旅館・ホテル等への食材の提供	12
323	病院、老人福祉施設への食材の提供	13
324	量販店等へのインショップの出店	14
325	その他	15

(2) 地場農産物の販売の取組により得られた効果について、**該当する番号のすべて**を○で囲んでください。

地場農産物販売に当たっての取組効果		
331	消費者への安全・安心な農産物の提供	1
332	地場農産物（品目、数量）の安定的な提供	2
333	流通コストの削減	3
334	地場農産物の販路の拡大	4
335	地域農業の活性化	5
336	消費者への地場農産物嗜好の喚起	6
337	生産者と消費者のコミュニケーションの促進	7
338	売上げの増加、収入の拡大	8
339	その他	9

(3) 現時点において地場農産物を販売するに当たっての課題について、**該当する番号のすべて**を○で囲んでください。

地場農産物販売に当たっての課題		
341	地場農産物の品目数、数量の確保	1
342	参加農家の確保	2
343	産地直売所及び関連施設の整備・拡充	3
344	産地直売所の同一地域内の商店との競合関係の改善	4
345	他の産地直売所との競合関係の改善	5
346	購入者の確保（新規購入者、リピーターの確保）	6
347	新たな商品・加工品の開発	7
348	その他	8

3 地場農産物のこれまで及び今後の取扱い

該当する番号を○で囲んでください。

なお、過去3年以内に開設している産地直売所においては、開設当初と比較してください。

- (1) 3年前と比較して地場農産物の取扱数量は
どうになりましたか。
- (2) 3年後の地場農産物の取扱数量をどのよう
にしたいとお考えですか。

地場農産物取扱数量の動向		
351	増えた	1
	変わらない	2
	減った	3
	わからない	4

地場農産物取扱数量の今後の意向		
361	増やしたい	1
	現状維持	2
	減らしたい	3
	わからない	4

記入内容について照会する場合がありますので、担当者名等の記入をお願いします。
なお、住所、電話番号の記入の必要はありません。

担当部署

担当者名

調査及び調査票の記入に当たって不明な点等がありましたら、以下までお問い合わせください。

問い合わせ先

名 称

担当者名

電話番号

FAX番号

E-Mail

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。